

地震による観光への風評被害に関する緊急アピール

本年6月14日に発生した「平成20年岩手・宮城内陸地震」、7月24日に発生した「岩手県沿岸北部を震源とする地震」という2度の大地震によって、岩手県をはじめ青森県、秋田県において公共土木施設や農地などが大きな被害を受けました。

現在、被災地域においては、地域住民の努力と多くの方々の善意によって、復興に向けた取組みが着実に進んでいます。

しかし、2度の大地震は、東北地方が危険な地域であるがごとき風評を生み、本来は、多くの観光客で賑わうべきこの夏、地域によっては旅館・ホテルをはじめとする宿泊の相次ぐキャンセルや新規予約の低迷、お祭り見物客の減少など、被災地域以外でも観光面で大きな打撃を受けています。

観光産業は、北海道・北東北地域における主要産業の1つであり、これから紅葉などの秋の行楽シーズン、スキー・スノーボードといったウィンタースポーツの時期を迎えるにあたり、観光客の減少は、地域経済や住民生活に計り知れない影響を与えるものと危惧するところです。

こうしたことから、我々4道県は、一部を除いて観光施設や交通施設などには地震による影響はほとんどなく、十分に安全が確保されている中でこれまでどおりに観光を楽しむことができることを対外的に発信し、これまで以上に全国の皆様を温かくおもてなしすることを強くアピールします。

平成20年8月29日

| | | | |
|-------|---|---|-----|
| 北海道知事 | 高 | 橋 | はるみ |
| 青森県知事 | 三 | 村 | 申 吾 |
| 岩手県知事 | 達 | 増 | 拓 也 |
| 秋田県知事 | 寺 | 田 | 典 城 |